

二 中 の 木

学校報
第7号
H27/07/22



能代市立
能代第二中学校

2015 SUMMER!

『輝く夏休み』直前の今その2

何かを成し遂げる

夏休みに

普段出来ないことをやろう、とよく言われる夏休み。なるほど普段の日に比べたら自由に使える時間はたくさんあるし、一ヶ月もの期間があるので気分はゆったりとしたものになりますね。



でも、これまでの夏休みを思い出してみてください。こんな経験をしたことはありますか。暑い暑い夏にどうしても気が持ちがだらけ気味。今やらなくても時間はたっぷりあるし、こんなに休みが残っている。」と考えているうちに、「あー、まずいぞ。もうすぐ夏休みが終わってしまふ。」というようなことはありませんか？

夏休みの過ごし方に限ったことではありませんが、物事に向かう姿勢がほ



自信になり、思いもよらないほどの成果が表れてきます。逆に言うと、姿勢が変わらなければ何も変わらな

地域に響く 二中学生の明るい声

二中若でのご指導やご協力をはじめとして、様々な形でのボランティアによる地域の方々の後押しがあつて二中が成り立っています。中学生だから一方的にお世話になつてはだめでいいということではないはずで

思えばできる、小さいことだけど大切な「元気の発信」です。

「人とのコミュニケーションが大切。」ということ、よく聞かれること

です。家族の手伝いをする、

地域の方々とあ

いさつを中心

に積極的に交流

するということ

は身近で大切な

コミュニケーション

です。二中学生

の行動や活動で、

家族や地域の誰

かが元気になつたり

明るい気持ちにな

つたりほつと安ら

いことはありませ

ん。地域に貢献す

るとは、地域に必要と

されている自分に

気付き実感するこ

学習の充実

常に受け身の学習に陥ってしまつて

いる人はいませんか。宿題の積み残し

を片付けること

から夏休み明けの学習を

スタートさせて

はいけません。こ

れまでの学習は



不十分だと感じるの

であらば、夏休

みに徹底して復

夏休み中も
「自主 不屈 友愛」で
思いさだめる夏

思い定めて頑張りなう
二 中 三 つ の 合 い 言 葉

○ 自主 宿題には攻めの姿勢で

※守りでは気力は生まれな

○ 不屈 誘惑に負けない正しい目と

※行動には慎重さと欠かさず

○ 友愛 友と自分と粗末にせず

※思いやりが自らと育てる

夏休み明けは
「元氣な笑顔に会いたい」

○ 泳ぐ時は無理をしない

※水の中では
あなたの運動能力は消滅

▲ 生命が奪われる

○ 飛び出しをしない

※自転車は車両です
ケガをさせれば償いも

▲ 車との衝突は死に直結

事故は一瞬にして皆さんの、時には相手の生命をも奪ってしまうことがあります。慎重さこそ真の勇氣であり、思いやりです。【裏面へ続く】

「この夏、全国の舞台
や海外で頑張る生徒も」

第一回全国中学生フェンシング選手権大会が、夏の全県総体と時期を同じくして七月一八日(土)～二〇日(月)の間に駒沢オリンピック公園総合運動場で開催されました。本校の二年生千葉 圭さんが出場することになり、大会初日の前日に、出場のあいさつに校長室を訪ねて来てくれました。聞けば、八月にはドイツでの強化練習に参加するとのこと。一生懸命輝いてほしいと思います。フェンシングについて、なかなかお知らせの機会に恵まれませんので今回紹介しました。

雑巾が不足
しています。

別途お便りでもお願いをしたところですが、学校では清掃活動のための雑巾が不足しています。老人会の皆様からもご寄付いただいています。他にもご協力いただける方がいらっしゃれば大変有り難いです。どうぞよろしくお願ひします。

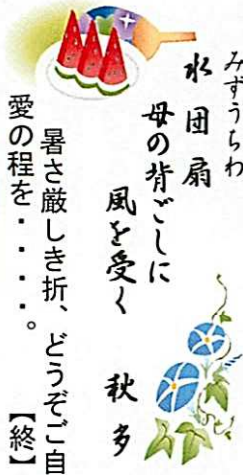


ご支援に感謝します。

地域の方からの嬉しい知らせ。「二中生、あいさつが気持ちいいね。私も負けずに返しています。」とのこと。地域でも実践している生徒を誇りに感じますし、地域の中で育ててもらっていることを実感します。保護者の方々には陰になり、日向になり支援してくださっています。深く感謝します。休み明けもどうぞよろしくお願ひします。

夏休みとは言っても、中学生には「エネルギー全開で走り抜ける」「躍動のステージ」なのかもしれません。東北大会に出場する女子体操部、ソフトボール部、陸上競技部の活躍も期待されます。

来る七月三十一日(金)には、本校が6年間続けてきたNIEの活動の集大成、全国大会秋田大会での授業公開が秋田市で行われます。全国からのお客様の前で本校三年生が授業を提供します(会場 秋田県民会館301ナース 授業者 秋田谷みゆき先生)。(吹奏楽部全県は前号参照)文武両道で活躍する二中生にとって、忙しい夏休みになりそうです。



水団扇
母の背に
風を受く
秋多

暑さ敵しき折、どうぞ「自
愛の程を・・・」
【終】